

日 「太陽」と同じ手まね。

火 五指の指頭を上にしし掌を左側にした右手、五指の指頭を上にしし掌を右側にした左手、この両手の五指を僅かに屈がめて、手首を軸に掌をぐるぐる振りながら交互に上下させる。焰の立ち上る様。

悲哀 「悲しい」と同じ手まね。

ピアノ 両手の五指でピアノのキーを叩たく身振。

冷える 「寒い」と同じ手まね。

光り(光る) 五指の指頭を上にしし掌を左側にした右手を活発に素速く横振りさせながら上へあげて行く。ピカリと光る様を表わす。

悲観 むづかしいー思うー悲しいあきらめる

比較 掌を内側に指頭を上にしした両手の人差指を対立させて、交互に上下させる。「どちらがどう？」とくらべる事。

ビール (1)五指の指頭を集め合せて輪にした左手(ビール瓶の口もとを握った姿態)の上に、右手で栓抜きを持って栓を抜く身振り。(2)ジョッキ或はコップのビール。左手でジョッキ或はコップを持つ姿態をして、その上に右手の五指を彎曲して掌を下に向けて、泡の吹き上る状態を表わすように五指をこまかく運動させる。

悲運 悲しいー運命。

ひがむ 「ひねくれる」と同じ手まね。

引受ける わかったー責任負う(責任)

引算 残るー算数

卑怯 「猾るい」と同じ。

日暮 「黄昏」と同じ。

否決 「賛成」の手まねの手を挙げようと

して強く反動的に下へ降して左掌の上に右手人差指の指頭で×字を書く。

**飛行機** (イ) 五指の指頭を左にさし掌を下に向けた右手。五指の指頭を右にさし掌を下に向けた左手、両手を僅かな間隔をおいて上下平行にして(昔の復葉飛行機の形)そのまま前方へ進ませる。(ロ) 五指の指頭を右にさし掌を下に向けた左手掌(飛行機の翼)の手前に右の人差指をグルグル廻わしながら(プロペラー)前に連ませる。

久しい 「長い」と同じ手まね。

密かに 「内証」と同じ手まね。

ひたすら 「一生懸命」と同じ手まね。

美談 感心——話。

**筆談** 左手の掌の上に右手でペンか鉛筆を持って文字を書く真似をしてから、左手を前にさし出し、それを引込めると、これも掌を上に向けた右手を交替に前に出す。文字を書

いた紙を交換し合うこと。

人(人々) 親指(男性)と小指(女性)

を同時に出し、他の三指は折り曲げられている。その両手の姿態のまま胸の前辺りに位置させてから、宛う首を振るように、両の手首をグルグル動かして左右に離して行く。

これは、「人」と云う単数よりは寧ろ「人々」と云う複数を意味している。

ひどい (イ) 「大へん」と同じ手まね。(ロ) 心——冷い——大へん——行い(酷い仕打ち)

独り 胸に人差指の指頭をつけ、それを上へはねて、胸から離して、その指頭を上になさす。自分独りの意味。

ひねくれる 「心」(または「考」)の手まねをして、両手の集め合わせた五指の指頭を左右につけ合わせてねじる。

日延べ 「延期」と同じ手まね。

必要 「入用」と同じ手まね。